

第2回 いちき串木野市 脱炭素ロードマップ策定委員会

委員アンケート調査結果について

令和5年10月30日（月）

□ アンケート調査の目的と概要

- 脱炭素に向けたロードマップの策定にあたって、いちき串木野市における脱炭素化への課題や、今後の取組に対しての意向を調査し、具体的な施策に落とし込んでいくことが重要である。
- 特に、脱炭素への意欲の高い、委員の皆様のご意見を取り入れることで、脱炭素の実現に向けたより効果的な施策立案につなげるものとする。

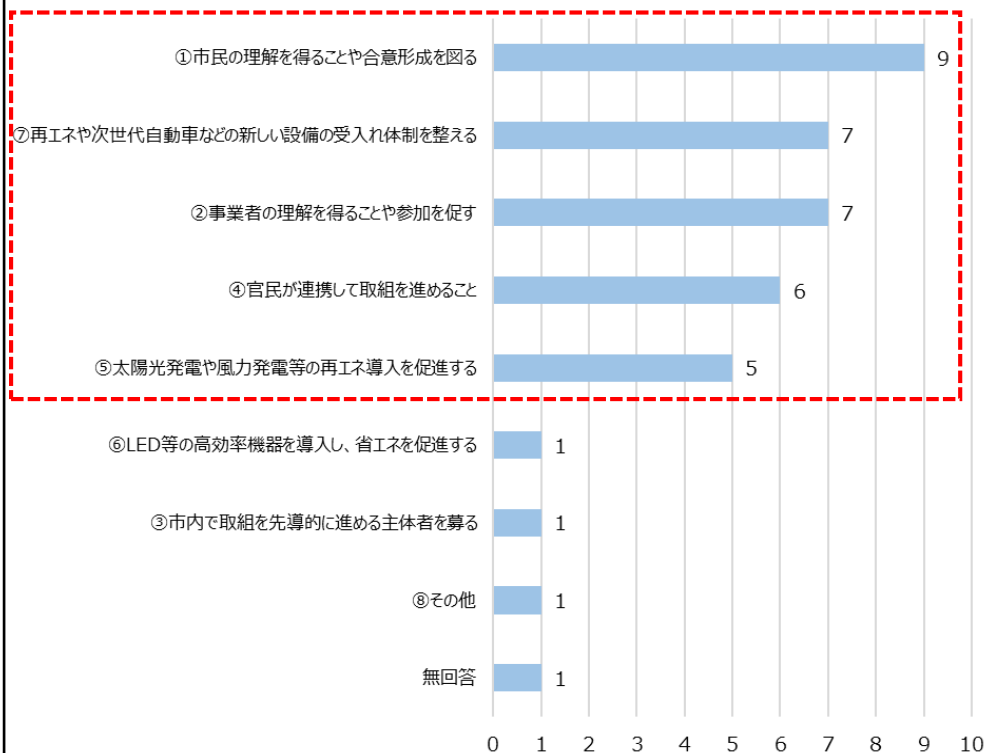
表. アンケート調査概要

	調査概要
対象	いちき串木野市脱炭素ロードマップ策定委員
目的	・脱炭素化に向けた課題、今後の取組に関する意向等の調査 ・脱炭素ロードマップの具体的な計画検討に反映
調査方法	市から委員に配布
期間	2023年9月上旬～2023年9月22日

□ アンケート調査結果

設問 1

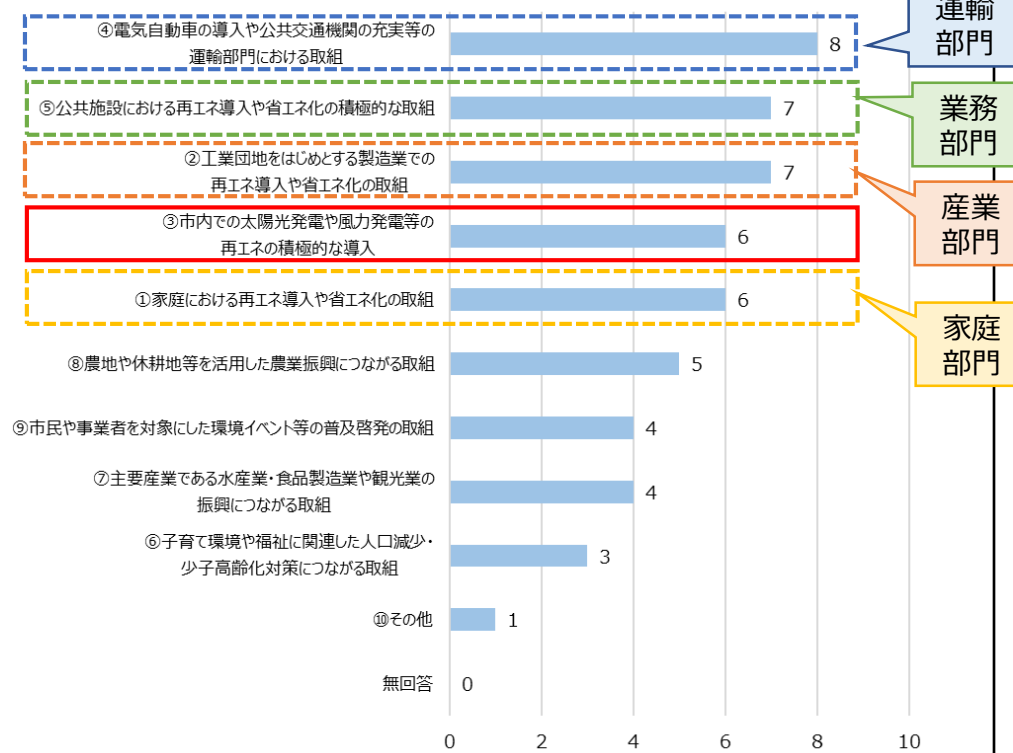
いちき串木野市においてゼロカーボンを実現する上での課題だと思ふ点（複数回答可）



- 市民や事業者の理解を得ることや積極的な取組参加の促進（①②）、次世代自動車等の新しい設備の導入（⑦⑤）、官民連携（④）に対する課題の対応が重要

設問 2

いちき串木野市においてゼロカーボンに向けた対策・施策を策定するために取り入れるべきだと思う取組（複数回答可）

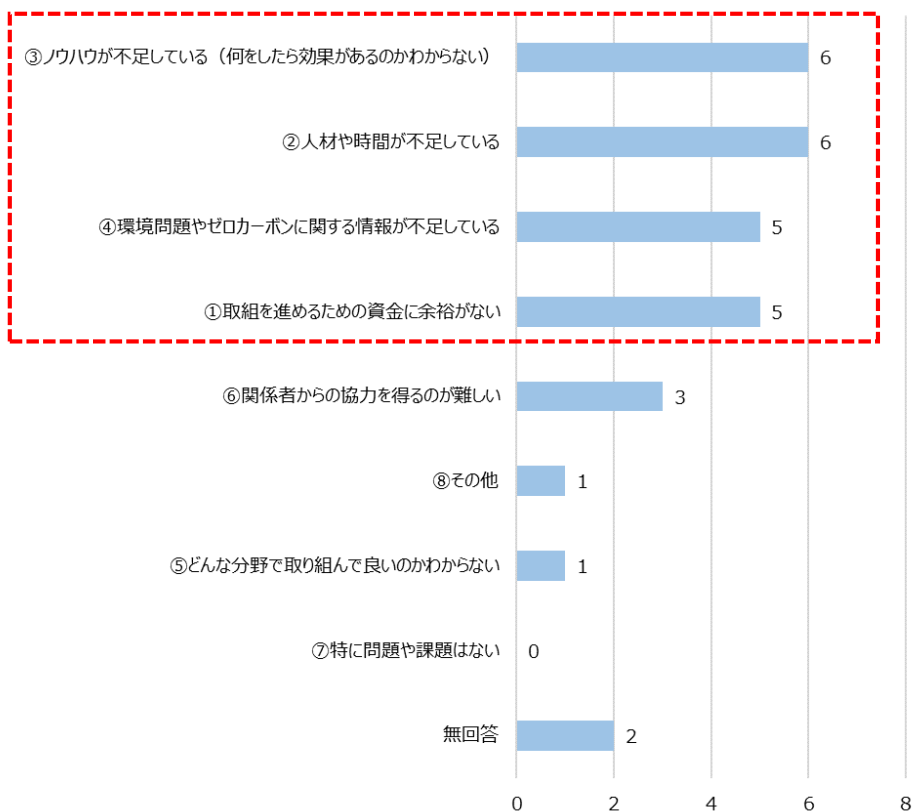


- 主要4部門における再エネ導入等の取組に関する施策・対策の策定が重要（①②④⑤）
- また、市内における再エネの積極的な導入についても関心が高い（③）

□ アンケート調査結果

設問3

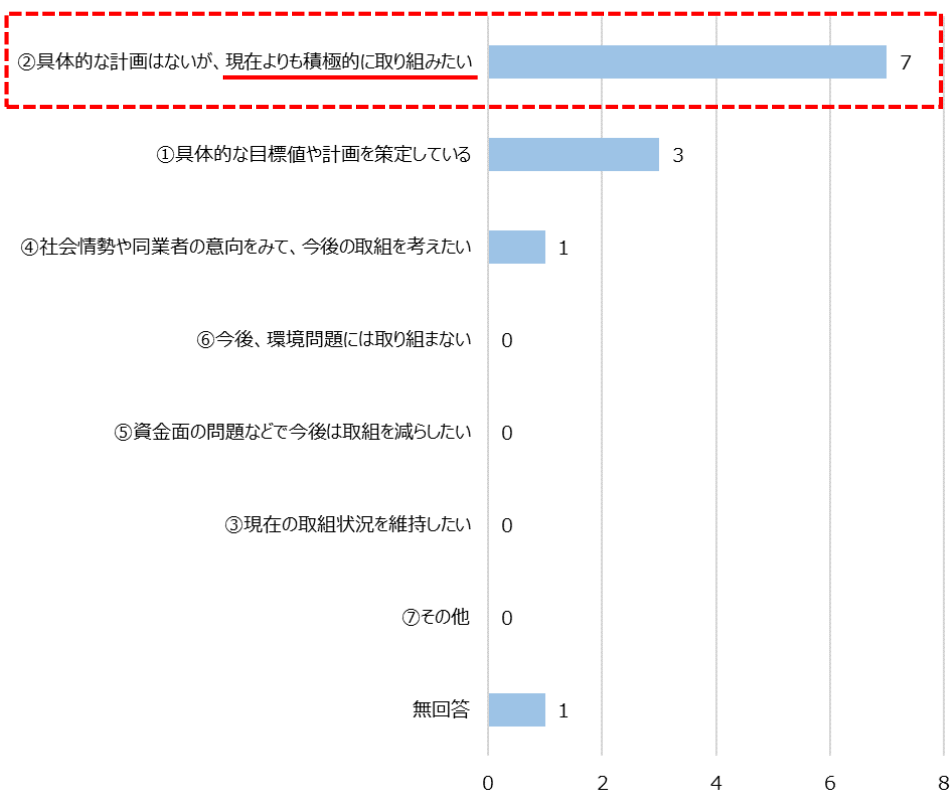
ご所属の業種や部門においてゼロカーボンを実現する上での課題点（複数回答可）



- 知識、人材、時間、情報、資金が足りていないことが課題となっている（②～⑤）
- 脱炭素に関するノウハウの指導や補助金制度の情報等の提供が重要

設問4

ご所属の業種や部門においてゼロカーボンを実現する上での今後の方針・意向

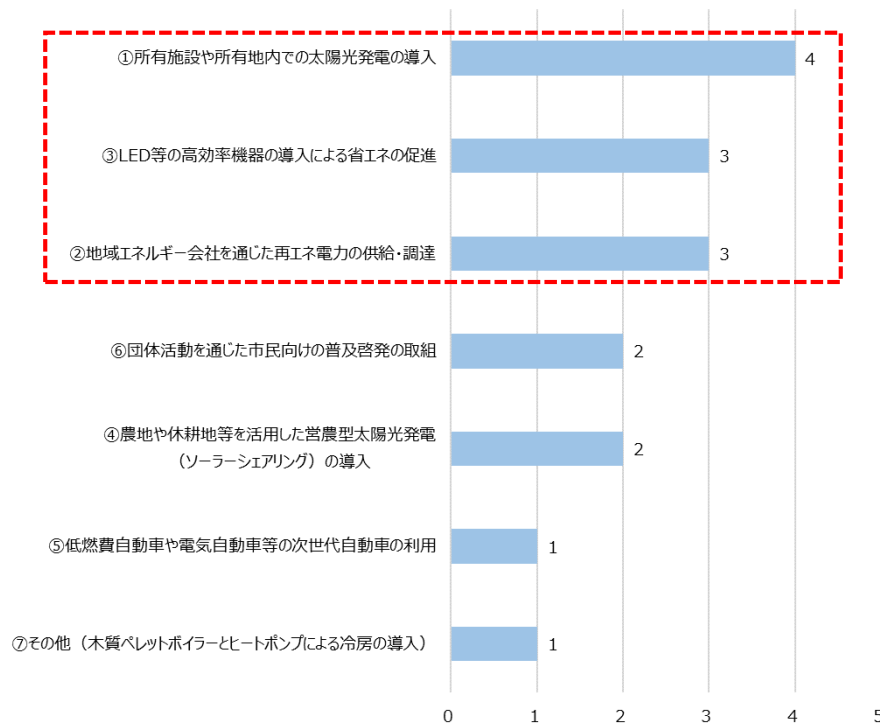


- 具体的な計画はなくても、脱炭素化への取組に関して高い意欲が見られる
- 先進的な事例紹介などの情報提供を行い、取組を支援・促進していくことが重要

□ アンケート調査結果

設問5

民間事業者・市民団体の関係者の皆さまへ、いちき串木野市での施策実行に関してご協力いただける可能性のある取組（複数回答）



- 各事業者、市民団体の方には概ね協力を得られ、特に所有施設への太陽光発電の導入や省エネ化、再生電力の供給・調達に関して協力的
- 脱炭素先行地域の事業や、施策の実施における参画が期待

設問6

その他、脱炭素ロードマップ策定やゼロカーボンに向けた市の取組に関する自由意見

自由意見では下記のようなご意見があった

ご意見・ご要望

- 目標数値を明確にし、達成感のある取組にしてほしい
- 具体的な取り組み内容を簡潔かつ分かりやすい表現でまとめてほしい
- 二酸化炭素の固定・吸収に関する新技術に関しても取り組んでほしい
- 「ゼロカーボンシティ」の表明を行ってほしい
- 脱炭素についての積極的な市民への普及啓発活動に取り組んでほしい
- 西薩中核工業団地における自営線敷設（マイクログリッド化）や、余剰資金による継続的な脱炭素事業費の捻出が重要である

- 脱炭素ロードマップの施策に関して、具体的な取組かつ簡潔な表現による説明が重要

□ アンケート結果のまとめと施策への反映

- アンケート調査結果から得られた意見を整理し、以下のように施策に反映した。

